

## 市町村行政サービス改革研究事業について

### 1 事業の趣旨

人口減少社会の進行に伴い、地方公共団体においては少子高齢化や地方創生など多様な行政需要への対応が求められている。

厳しい財政状況のもと、限られた人員で質の高い公共サービスを効率的・効果的に提供するには限界があり、今後、民間委託や指定管理者制度等による民間等の活用を更に推進する必要がある。

### 2 事業実施状況

#### ①行政サービス改革に向けた研修会（平成 29 年 8 月）

- ・平成 29 年 6 月に実施した市町村アンケート結果等に基づき、トップランナー方式の導入または導入予定のある業務について、県内市町村における行政サービス改革の取組状況を報告
- ・総務省行政経営支援室から「地方行政サービスについて」の講演

#### ②行政サービス改革に係るアンケート（※①の研修会後に実施）

（回答状況概要）

- ・研究会の方向性：業務の民間委託や指定管理、総合窓口の導入などに向けた、より個別具体的な事例や制度導入過程の紹介のほか、同規模自治体の先進的取組などを知りたい
- ・サービス改革の方向性：総合窓口のほか、個別（図書館・収納・証明書発行等）の窓口業務改革、自治体所有の各施設の運営管理、現業職業務の委託など
- ・各自治体における課題：委託・指定管理先が少ないこと、業務の総量が少なく委託のメリットが少ない、委託した業務の経験値の蓄積ができないまたは職員の育成が進まない、個人情報保護に不安が残るなど

### 3 今後の取組

アンケートにて要望が多かった、具体的な事例や制度導入過程の紹介として、先進的な取組を行っている市町村から講師を迎え、総合案内窓口の設置、業務の民間委託などについての事例紹介と意見交換を行う。

併せて、こうした全国の状況や県内市町村の取組状況について情報共有を行う「市町村行政サービス改革についての研究会」を置き、この中で検討するテーマ（分科会／手挙げ方式）の選定を進めたい。

### 4 実施スケジュール（予定）

H29.11～H30.1	先進事例の調査（先進地実地調査含む）
H30.2～3	研究会開催（総会） 分科会テーマ選定（参加市町村募集）
H30.4	分科会活動開始
H30.10～11	分科会活動集約後、総会へ報告